

ご自宅・職場のPCからご受講ください 無料オンラインセミナー 『出版倫理と研究者の心得』

特に若手に
おすすめ!

セミナーの概要

今、研究者の倫理が求められています。しかし、「不正」や「不適切」とされた事案の中には、当該研究者の単純な無知が原因のケースも少なくありません。そもそも、研究・出版における倫理について、体系的な教育を受けてこなかったという研究者の方も多いのではないのでしょうか？本セミナーでは、論文投稿において著者が守るべき出版倫理を概説するとともに、どのようにすれば意図せざる非倫理的行為を防ぐことができるか、具体的な指針を提供します。

このセミナーで学べること

1. 出版における倫理とは何か？
2. 不正行為の種類
 - Data fabrication (データのねつ造)
 - Unintentional plagiarism (意図せざる剽窃)
 - Intentional plagiarism (意図的な剽窃)
 - Self-plagiarism (自己剽窃)
 - Conflict of interest (利益相反)
3. 不正行為の代償
4. 意図せざる不正行為を防ぐために著者ができること

こんな方に受講をおすすめします

- 大学・研究機関・企業で働く研究者 (分野は問いません)
- 博士課程・修士課程の大学院生
- 大学・研究機関で研究推進に携わる事務職員

詳細

日程: **2014年5月21日(水)**

時間: **18時30分～19時30分**

参加費: **無料**

お申込はこちら: www.editage.jp/webinar

* 本オンラインセミナーは英語で行われます。

* 当日、受講された方だけへの特典をご用意しています。



講師プロフィール: ラビ・ムルゲサン (Ravi Murugesan, エディテージの論文投稿コンサルタント)

今回講師を務めるラビ・ムルゲサンは、10年以上にわたり研究者、英語論文の校正者、科学ライティングの講師として科学コミュニケーションに従事しています。日本を含む世界5か国の主要大学において論文の書き方に関するワークショップやセミナーを開催して参りました。ウィスコンシン大学マディソン校にて電子工学の修士号を取得後、生体材料分野の研究者として、高インパクトファクターの応用物理学のジャーナルに論文を発表した経験もあります。科学英文校閲の国際資格であるBELS(The Board of Editors in the Life Sciences)を2007年に取得しています。

editage
by CACTUS

お申込はこちら: www.editage.jp/webinar

お問合せ: **03-6868-3348** | learning@editage.com

エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社 〒100-0004東京都千代田区大手町2-6-2日本ビル10階

エディテージ 出版倫理



www.facebook.com/EditageJapan

twitter.com/EditageJapan